

小学校総合学習における郷土トランプの作成を  
組み込んだ地域学習の実践

田中麻里・田中克彦

群馬大学教育実践研究 別刷  
第31号 99～108頁 2014

群馬大学教育学部 附属学校教育臨床総合センター



# 小学校総合学習における郷土トランプの作成を 組み込んだ地域学習の実践

田中麻里・田中克彦

群馬大学教育学部  
高崎市立西小学校

Learning regional living environments by making indigenous playing cards  
at the integrated study in elementary school

Mari TANAKA, Katsuhiko TANAKA

Department of Home Economics, Faculty of Education, Gunma University,  
Takasaki Nishi Elementary School

キーワード：住教育、地域学習、郷土トランプ、総合学習

Keywords: Living environment education, Learning regional characteristics,  
Indigenous playing card, integrated study

(2013年10月31日受理)

## 1 はじめに

地域に住む子どもたちが、住んでいる地域のことを学び、再認識する地域学習については、学校内外でさまざまな取り組みが行われている<sup>1)</sup>。

そのなかでも、子どもたちが遊びを通して地域について理解するために適したものとしては、絵本やかるたをはじめとするカード遊びなどがあげられる。群馬県では「上毛かるた」をはじめとして地域の特徴について解説した郷土かるたも多数存在し、小学生を対象としたかるた大会も数多く開催されている。かるたと同様に子どもも大人も一緒に使えるという点では地域の特徴を絵柄にしたトランプも有効である。トランプはかるたと違って読み札がない分、より小さな子どもでも遊ぶことができる。さらに世代や国を超えて遊べるため、外国の人たちにアピールすることができる。

このような利点から、地域について学ぶ方法として郷土トランプを着想した。地域に固有のトランプ、「東

村・とみひろトランプ」を事例とした住教育実践については既に報告してきた<sup>ii)</sup>。

これは、「富弘美術館」を訪れる人や星野富弘さんの詩画作品を観覧する機会のある人たちに、詩画の原風景である東村（現在は、みどり市東町）の良さを紹介するものである。地元の小中学生全員にトランプの絵柄となりそうな項目についてアンケートを行った。それらをもとに子どもを中心とした住民の方々と大学生と一緒に参加するワークショップを1日開催し、図案作成を行った。

本稿では、これと同様の手法を用いて、小学校3年生の総合学習の時間に行われた郷土トランプの作成を組み込んだ地域学習について報告したい。これは総合学習「地域を調べよう」として、田中克彦が「東村とみひろトランプ」を参考に、授業を構想し、3年生担当教員と話し合っ て計画し、2012年9月から11月に行われた（表1）。

具体的には、高崎市立西小学校3年生が作成した郷

表1 総合学習「地域を調べよう」学習計画

	学習内容・活動
2012.9.05	「地域を調べよう」の学習内容・学習計画について、アンケート6項目を配布し、友だち同士でインタビューを行い記入する。
2012.9.10まで	家族や親戚、地域の人にインタビューを行う(1人が2人以上に行う)。
2012.9.14	全体集計は教員が行い、集計結果をもとにテーマを4つに決める。
2012.9.19～10.31	4つの絵柄の担当を決める。担当絵柄について各自が調べて絵を描く。
2012.10.11	共通体験として並榎村舎(村上鬼城記念館、鬼城草庵)を見学し、解説を聞く。
2012.11.5～11.9	絵柄の発表に向けて、原稿を作成し、発表練習を行う。
2012.11.11	授業参観において、「高崎トランプ」の絵柄について児童が発表を行う。
2012.11.26	「高崎トランプ 西小版」の解説書を作成する。
2013.3.15	「高崎トランプ 西小版」と解説書を配布する。

土トランプ「高崎トランプ 西小版」について、地域学習における成果と課題を明らかにする。

高崎市立西小学校は、高崎市並榎地区にある。3年生は2クラス、合計68名の児童が在籍している。地元には高崎で育ち近代俳句に多くの功績を残した村上鬼城が晩年を過ごした「並榎村舎」を公開した村上鬼城記念館がある。そこで、記念館の見学を含めて村上鬼城について学ぶことを、地域学習の一つの中核と位置づけ、郷土トランプの絵柄の一つは村上鬼城をテーマとすることとした。

## 2 「高崎トランプ 西小版」の作成過程

### 2. 1. 絵柄についてのインタビューと集計結果

最初に提案するとき、郷土トランプ「東村・とみひろトランプ」を見せたところ、具体的なイメージを持つことができた。さらに、実物を見せることで、子どもたちの取り組み意欲も高まった。

「東村・とみひろトランプ」の場合は、小中学生にアンケートを行った。今回は、3年生国語の学習「インタビューをしよう」と連携させて、トランプの絵柄になりそうなものを紙面アンケートではなく、インタビューで書き取ることとした。児童1人が2人以上にインタビューを行うこととした。内容は「東村・とみひろトランプ」を参考に設定した(表2)。

インタビューの集計結果についてみると、好きな場所では、高崎市のシンボリックな存在、観音山や観音様についての回答が最も多かった(56人)。21階建ての高層建築でどこからも見える市役所(42人)や町中心部にあり日本の現代建築として世界的にも有名な音楽センターがそれに続く(22人)。また、群馬の森や高崎公園、浜川公園やファミリーパークなど子どもたちにとって身近でよくいく公園が多くあげられていた(表3)。

楽しい行事や祭りでは、ほぼインタビューした人全員と思われる183人が毎年8月に行われる高崎まつりと答えている。祭りは神輿だけでなく夜には花火大会もあり、さまざまなイベントで構成されており多くの人出で賑わう。

紹介したい食べ物としては、焼きまんじゅうが最も多くみられた(48人)。やきまんじゅうは、高崎だけでなく群馬の県民食ともいえるほど親しまれている。次に多いのはスパゲッティ・パスタ(30人)であり、実際に高崎にはパスタ店が多い。キングオブパスタという、高崎を中心とした周辺地域における小麦文化と豊かな農作物に育まれた食文化を、パスタを通じて再認識するとともに、高崎の食文化のさらなる発展を目的に開催されるイベントもある。市役所では、パスタ店を紹介した無料パンフレットをも配布しており、パスタの町としてのまちおこし活動が浸透しているため

表2 アンケート項目

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. あなたが好きな高崎市にある建物や場所はどこですか。</li> <li>2. 高崎市の行事や祭り、あなたが楽しみにしている活動は何ですか。</li> <li>3. 高崎市の食べ物の中でたくさんの人に紹介したいと思うものは何ですか。</li> <li>4. 高崎市で見つけることのできる生き物(虫や鳥、動物)をあげてください。</li> <li>5. あなたが気に入っている高崎市のこと、紹介したい高崎市のよさについて教えてください。</li> <li>6. あなたが知っている村上鬼城の作品を教えてください。<br/>その中で好きな作品があれば、理由も教えてください。</li> </ol> <p>その他(トランプづくりに関することなど)なんでも自由に話して下さい。</p> |
|--|

表3 インタビューの集計結果

◆好きな建物や場所		◆楽しみな行事や祭		◆紹介したい食べ物		◆生き物		◆高崎のよさ	
観音山（観音様）	56	高崎まつり	183	焼きまんじゅう	48	カブトムシ	23	交通の便が良い	55
市役所	42	花火大会	13	スパゲティ	30	いのしし	19	自然がいっぱい	44
音楽センター	22	だるま市	8	ラスク	28	ばった	17	津波がこない	30
標名湖（標名山）	17	高崎音楽祭（マーチンクフェスティバル）	6	なし	28	たぬき	15	災害が少ない	11
群馬の森	15	イルミネーション	少数	たかべん（だるま弁当）	23	せみ	14	住みやすい	8
イオン	15	えびす講	少数	うどん（おきりこみ）	15	かえる	13	観音山	8
高崎駅	9	どんど焼き	少数	梅	11	とんぼ	12	新幹線	7
図書館	8	駅伝	少数	オランダコロツケ	10	かるがも	11	高崎駅	7
高崎公園	7	万灯会	少数	もも	10	さぎ	11	公共の施設がたくさん	6
少林山	6	獅子舞	少数	かりんとうまんじゅう	6	はと	9	買い物に便利	少数
西小	6	元旦コンサート	少数	りんご	6	ちょう	8	高速道路	少数
テニスコート	6	お花見ライトアップ	少数	ごんにやく	少数	からす	7	だるま市	少数
浜川公園（プール）	6	森のオーケストラ	少数	ぶどう	少数	ざりがに	7	高崎神社	少数
お堀（桜）	4			いちご	少数	かまきり	7	市が広い	少数
ファミリーパーク	少数			ネギ	少数	ダンゴムシ	6	文化的なところ	少数
高崎卓球	少数	その他		あゆ	少数	うぐいす	5	都会に近い	少数
ベルクスーバー	少数	だるまが有名	4	トマト	少数	クワガタ	5	やさしい	少数
サンピア	少数	住みやすい	少数	やさしい	少数	こうもり	5	デパートにぎやか	少数
長野ぜき	少数	総理大臣2人	少数	だるま大使ラーメン	少数	むく鳥	5	芝桜公園	少数
標名神社	少数	BOOWY	少数	とりへい	少数	クジャク	5	県を中心に	少数
哲学堂	少数	ぐるりんバス	少数	タンポポのアイス	少数	えび	少数	くだもの	少数
三寺公園	少数	城跡	少数	ハム	少数	かなへび	少数	水がきれい	少数
和田橋	少数	古墳	少数	しいたけ	少数	わかさぎ	少数	標名神社	少数
烏川	少数			ブラム	少数	すずめ	少数	映画撮影地	少数
高崎美術館	少数			だんご	少数	きつね	少数	ぐるりいん	少数
山田かまち	少数			キャベツ	少数	あゆ	少数	ゴルフ	少数
ブラネタリウム	少数			モロヘイヤ	少数	つぼめ	少数	市役所きれい	少数
				みそおでん	少数	かわせみ	少数	ファミリーパーク	少数
				ホルモン	少数	つぼめ	少数	上毛カルタ	少数
				わかさぎ	少数	とかけ	少数	お堀の桜	少数
				かき	少数	かいご	少数		
						かっこう	少数		
						やもり	少数		
						めだか	少数		
						ほたる	少数		

追加項目	
高崎市の花	桜、ハクモクレン
高崎市の鳥	ウグイス
高崎市の木	カシとケヤキ

\*色つき項目は、トランプの絵柄に採用されたもの

はないかと考えられる。

つぎに、商品として全国的にも名前が知られるラスク（28人）やだるま弁当（23人）が続く。高崎市内にはくだもの街道と呼ばれる地域もあり、梨やぶどう、桃やいちごなども非常に多く生産されており、これらの果物や野菜などが回答されている。

最も回答が多岐にわたるものは生き物である。カブトムシやバッタ、せみやかえる、いのししやたぬきなど、子どもたちにとって身近な虫や小動物などが多く見られた。

高崎の良さとしては、交通の便が良い（55人）が最も多く、これは大人の意見が反映されたと思われる。自然がいっぱい（44人）、津波が来ない（30人）、災害が少ない（11人）などには子どもの意見も含まれると思われる。

こうした児童が行ったインタビューの結果を3年担任教員が集計し、結果をもとに4項目を設定した。ここでは、個別の公園として回答されたものを公園としてひとまとめにし、楽しみな行事や祭りで回答されたものと高崎の良さとして回答された重複項目をひとま

とめにした。そして、生き物として回答のあったうぐいすは高崎市の鳥なので、高崎市の花である桜とハクモクレン、高崎市の木であるカシとケヤキを新たに追加した。

そうして下記に示すような各絵柄を設定し、話し合いによって担当する児童を決めた（表4）。

- ダイヤモンド：好きな場所や良さ
- スペード：行事
- クローバー：食べ物・生き物
- ハート：村上鬼城

## 2. 2. 村上鬼城記念館と鬼城草庵の見学

9月から学習に取り組み、各絵柄の担当者が決まった。その後、絵柄について調べる期間（9.19～10.31）に、共通体験として並榎村舎（村上鬼城記念館と鬼城草庵）を見学し、村上鬼城の俳句や功績、鬼城の人となりなどについて、解説を聞くこととした。

見学時には、村上鬼城銘題俳誌「櫻草」の関係者の方々に解説していただいたが、事前に鬼城のいくつか

の俳句について学んでおいたので、子どもたちは真剣に聞いていた。

俳句や俳画などの作品は掛け軸として飾られていたり、短冊になっていたりしたが、それらを初めて目にする子どももいた。そこに書かれた文字が自分では全くよめないが、解説を聞くことで、理解を深めることができたという感想もみられた（表5の9、10、14、16、22、27）。

また、愛用品として展示されている昔の筆やタバコ、葉箱なども実際に見ることができ新鮮に感じたようである。感想文にそうした昔のものについて言及する子どももいた（表5の3、6、7、12、21、31、32）。展示されている昔の写真をみて今の町の様子と違うことを実感していた（表5の24、26）。また、複数の人から鬼城について聞くことによって、鬼城の功績を実感し、理解を深めた児童が多くみられた（表5の6、10、19、27、29、30）。さらに、自分でも俳句をつくってみたくなったという感想もみられ、実物に触れること、他者と関わることから得られる学習効果は大きいことが分かる。

## 2. 3. トランプの絵柄カードの発表会と完成時

11月の日曜参観の時間を使ってトランプの絵柄について、絵柄カードと絵柄について各自が調べた内容を発表することとした（図1）。

各項目はインタビューから絞り込んだものなので、みんなで一つのものを作り上げようという気持ちで取り組んでいた。発表会では、一人一人がポイントを絞り、自信をもって堂々と発表できた。保護者の感想文

でも堂々としていた、誇らしげであったと言及している（表5の1、4、5、6、9、12、16、18、22、23）。

子どもたちは自分で発表し、友達が調べた内容を聞くなど、学び合いを通して知らないことについても理解が深まったようである。

子どもだけでなく、保護者も発表会での子どもたちの内容を聞いて初めて理解することもあったようである。知らなかったことが学べたという意見は数多くみられた（表5の4、7、10、11、16、20、21、25、26）。そして保護者のほとんど全員が学んだことが形になって良かったとの感想を寄せている。

郷土トランプを作成するうえで大切なことはカードとそれについて説明した解説書をセットにすることである。「東村・とみひろトランプ」の場合は、各カードに日本語と英文でカードの名称を書き入れ、各カードについての解説も日本語と英語で行い、カードと一緒にケースに入れた。海外での詩画展などにこのまま持参して配布すれば誌画の原風景である東村のことがよく分かるガイドブックとなるよう意図した。

今回のトランプでは、発表した内容をもとに子どもたちが説明書きを作成してA4版の解説書として印刷した。文字も大きく読みやすく、トランプ遊びをしながら、大人も含めて遊んでいる人に聞かれて分からないことがある場合には、解説書を読んで説明できるようになっている（図2、図3）。

郷土トランプと解説書は一体となるものであるが、それらの形態は、状況に応じて最適なものを考えるとよい。

表4 トランプの項目

◆ 好きな場所・よさ	♣ 食べ物・生き物	♠ 行事	♥ 村上鬼城
観音山（観音様）	焼きまんじゅう	高崎まつり	人物
市役所	スパゲティ	花火大会	並榎の家
音楽センター	ラスク	だるま市	前の家・墓など
榛名湖（榛名山）	たかべん（だるま弁当）	高崎音楽祭（マーチングフェスティバル）	俳句1
群馬の森	うどん（おきりこみ）	イルミネーション	俳句2
西小	オランダコロッセ	えびす講	俳句3
テニスコート	やさい	どんと焼き	俳句4
長野ぜき	くだもの1	駅伝	俳句5
烏川	くだもの2	万灯会	俳句6
高崎美術館	こん虫	獅子舞	俳句7
公園（ファミリーパーク・高崎・浜川）	鳥	群馬交響楽団	俳句8
高崎駅	山の生き物	お堀と桜	俳句9
交通の便	かいこ	高崎映画祭	俳句10

### 3 まとめ

郷土トランプ「高崎トランプ 西小版」の作成を組み込んだ地域学習について、学びの成果や課題について総括する。

住んでいる地域に固有の「郷土トランプ」づくりは、絵柄になりそうなものについてアンケートに答える、アンケート集計結果のランキングを考える、実際に絵柄を決める際の話し合い、といったそれぞれの段階で、身近な住環境について捉え直すことができる。今回は、国語の学習「インタビューをしよう」と関連させて、子どもや家族をはじめとする大人にアンケート質問項目についてインタビューを行った。郷土トランプ作成

は、さまざまな教科の学習内容を組み込んだ総合学習とすることが可能である。

絵柄を作成する際には、さまざまな人たちとコミュニケーションをとることによって、住んでいる地域だけでなくそこで生活する人々についても理解を深める機会となる。今回は、地元で活躍した村上鬼城の記念館を見学して、村上鬼城の俳句や俳画などの作品について触れ、当時の道具や古い写真から地元の変化についても学ぶことができた。

記念館では村上鬼城銘題俳誌「櫻草」の関係者の方々に解説していただくことによって、村上鬼城の人となり、活躍の様子などを深く実感できた。さらに、「櫻草」の方々の想いなども受け止めることができた。



図1 郷土トランプ「高崎トランプ 西小版」

表5 感想文

	子ども	保護者
	2012年10月 記念館見学後	2012年11月 発表会后
1	きょう、村上鬼城記念館に行きました。村上鬼城さんの俳句と絵がかざられていました。村上鬼城さんが8才の時に高崎にきたとは知りませんでした。村上鬼城さんのことがよく分かってうれしかったです。	とても楽しそうに取り組んでいました。できあがりがとても楽しかったです。意外と知らなかったこともありました。
2	きょう村上きじょうさんの家をみさせていただきました。八才に高崎の家にすんだということです。いろいろなのはいくがありました。高崎トランプではいくのことをしらべているので、よくペンきょうになりました。村上きじょうさんのおはめがねをかけていました。	各自よく調べており、発表も良かったと思います。
3	村上きじょうがつがついたつくえや昔のタバコを見ました。はじめに見たのは、村上きじょうのはいくです。字もていねいで絵もとても上手でした。村上鬼城が青年の時の写真もみしました。かっこよかったです。わたしももっとはいくを作ってみたくくなりました。	-
4	村上きじょうの家に行きました。場所よは二つあって今はきねんかんとして作品がかざられていました。なみえの家は10年ずんでいて八才の時になりました。行けて良かったです。	今まで村上鬼城の名前くらいしか知らなかったけれど、この機会に色々調べられて良かったです。近所に家があるなんて私も行ってみたいです。皆さんよく調べてあり、絵も発表もとても上手でした。お友達の話も聞く姿勢も良かったと思います。私たちの身近にこんなにたくさんの方の良さをみているんだと感心してびっくりしました。高崎トランプめぐりしてみたいと思いました。
5	10月11日に村上きじょうにいきました。さわってはずごくふるいものがたくさんありました。きじょうさんのしゃしんもありました。二かいもありました。きじょうのふるいものがきじょうぶにのこっていたのでびっくりです。すごかったです。	本物のトランプになったら嬉しいですね。カードによって調べものの難易度に差があったでしょうが、絵もきれいに書いて発表までしてすごいなと思いました。
6	村上きじょうの家には村上きじょうのわかいころの写真やえの人はいくの紙などがありました。いろいろな人から話を聞いて、村上きじょうはとも有名なが分かりました。また行きたいです。	よく調べ、また上手に発表ができたことに感心しました。お友達との思もびつたり合っていました。二人ともずいぶん練習したのでしょうね。ご指導ありがとうございます。
7	むらかみきじょうはずごく大きなたてもでした。2かいにタバコやぶでがいっぱいありました。むら上きじょうさんがとしたのししようをもっていることほしりませんでした。	-
8	わたしは村上きじょうさんのおへやにあった俳句などを見て一番おどろいたのは、き城さんは2才年下の人に俳句をおしえてもらっていたことです。それから、き城さんは6才くらいから絵をほんかくてきに習ったそうなのにならうとすともえなくらいすばらしかったことです。	高崎トランプ西小版の発表は想像していたより楽しくすてきでした。子どもたちが楽しみながいろいろと調べてまとめているのだから、生き生きと発表している姿を見て想像してしまいました。
9	わたしは村上きじょうさんの家の中を見せていただきました。村上きじょうさんのわかいころの写真がありました。それは白黒写真でした。村上きじょうさんのかぞへは、子どもが10人いるといっていました。わたしはきじょうさんの家にはじめてはいったのですごいなと思いました。びっくりしました。きじょうさんのはいくをみてちょっとなが書いてあるのかわかんなかったけど、どんどんじがわかるようになりました。きじょうさんの家はすごいなと思いました。	高崎トランプという形で地域のことを調べて発表することで一番身近な目にするもの口にするものに興味を持って、子どもたちにとってとても良い経験だったと思います。これからもっと地域のことを知り、今の子どもたちが今後西小校区を今よりさらに良い地域作りをしてもらいたいと思います。今回の学習を無駄にせず他のことにもがんばってもらいたいです。
10	10月11日に村上きじょうきねん館へ行きました。きねんかんは家とはなれて、よそうよりちがうかったです。家の中に入ってみるとへやにもいっぱいはいくがありました。よもうと思ったけれど字が読めませんでした。おどろいたことはきじょうのことが新聞に見えるほど有名だということです。いろいろ見れて楽しかったです。	-
11	ぼくはむらかみきじょうにはじめて中に入りました。ぼくはずごくしどきどきしました。かえりに木の葉がありました。ぼくははじめて入ったので入れてよかったです。	皆詳しく調べていて感心しました。今回の学習で何かひとつでも自分の身になっていけば良いのですが、
	2013年3月 トランプ完成後	2013年3月 完成後
	高崎トランプの感想は、はじめはかけるかなとおもったけどやりはじめたらだいじょうぶな感じがしました。わたしはイチゴとなしをやりました。じょうずにかけたと思いました。トランプになれたと思います。	子どもたちが高崎について調べてまとめることによって、よく知ることができたように感じます。最終的には「高崎トランプ」として残すことができている形、よい経験になったと思っています。
	高崎トランプをして知らないことがたくさんわかりました。また高崎のいろいろなことをしらべたいです。	自分たちで郷土のことを調べ作成したことで、大変思い出に残る品物になりました。大変良い活動を行っていただき、ありがとうございました。
	ぼくがしらべたきじょうそうあんはずごくの家でした。たかきトランプは本当にしたのしかったです。	CM発表の授業参観も良かったのですが、今回の「高崎トランプ」、アンケートからはじまって、日曜参観の発表もとてもよくなっていて素晴らしいです。トランプになって手元に届くとうれしそうに父親、おばあちゃんに見せていました。私もそうですが、祖母、父親ともに「トランプ」の絵、「解説」とても細かく書かれており、子どもたちの方が普段よく色々なものをみているんだと感心してびっくりしました。恥ずかしいのですが私は村上鬼城さんは俳人とは知らなかったため、全く協力できませんでしたが、先生やお友達に協力していただいてありがとうございました。
	高崎トランプをつくってみてあんまりむずかしくなかったです。高崎のことがしられてうれしかったです。	お題によって調べる難易度に差があったかなと思いましたが、こうやって形になると記念になって良いなと思いました。
	高崎トランプ西小版がほんとうのトランプになると聞いたときびっくりしました。ぼくはトランプが好きなのでできあがるのがとても楽しみです。	一生懸命取り組んだことがトランプという形になって残り、本人が喜んでいすしい思い出になります。
	いろいろたいへんでとくにたいへんだったのはえをかくことでした。	とても良い活動だと思いました。他の学校もやっているのかと思い聞いたところ、北小ではやっていないとのこと。高崎の地域のことを深く知れて、私も知らないことを知ることができました。住んでいる地域の歴史や地理にふれ、他の場所のことも興味を示していつてくれたいと思います。
	高崎トランプを作った調べることも書くこともとても楽しかったです。それに群馬のことがよく知れてよかったです。	とてもきれいに素敵にできあがっていてびっくりしました。子どもたちが一生懸命調べて考えて作った高崎トランプが形になり残ったのは本当に良かったと思います。(発表の時も素敵でした)。高崎をはなれるにあたり、良い思い出、宝物になると思っています。「高崎トランプ」だけでなく、いろいろな調べもの、コマースナルなど楽しく、身になる学習が多く、中学、高校へつながる内容だったと思います。
	高崎トランプのおもしろかったところは、オランダグロックをしらべたこととみんなのトランプをきいたことです。	すごくよくできていて感動しました。自分で調べて書いたものがトランプという形になり、子どももとても喜んでます。ずっと大切に保管します。
	高崎トランプ西小版をつくった感想は、ぼくがこんなに上手にできるとは思いません。こんどは第2ばんを作りたくらいたのしかったです。	小3の良い記念ができて良かったです。子どもたち、皆、絵が上手で説明カードも詳しく調べられて、勉強になりました。
	高崎トランプをしてパソコンやおかあさんからきいたりしてしらべられてとてもたのしかったです。またほかの物や食べ物などをしらべたいなと思いました。	県外から嫁いだ私にとって高崎に昔から伝わるもの、名所の由来などを子どもと遊びながら知る良い機会となりました。高崎うどんについて調べると聞き、家族で食べた感想を言い合ったのに、その感想が全く生かされず少し残念です。



<p>12 村上きじょうさんの家はとてもきれいできじょうさんが使っていたどうぐもありました。はいくの上手なのは、きじょうさんの2つ年下の先生がいました。それに絵の先生がいるからです。はいくが上手な作品は、はいくと絵ができて宇もできた作品がいい作品です。</p>	<p>高崎トランプでいろいろなことがわかりました。しらべたやつのはきしがわかりました。</p>	<p>参観で高崎トランプ西小版の発表と絵を見ました。とてもよくかかれていて、発表もみんな上手にできていました。子どもは参観にこなくいいと発表の順番を覚えてくれなかったので発表が見られませんでした。前日に発表順番のプリントが欲しかったです。</p>	<p>先週金曜日に高崎トランプができてまだ少ししか見ていないけれど、みんなで作って記念にもなりましたし感動しました。</p>
<p>13 てんじ室と家がつながっている家ははじめて見ました。びっくりしました。絵と文が上手でした。村上きじょうがでしになったえかきは村上きじょうより2才と下でした。年下なのにでしになるんですごいと思いました。</p>	<p>高崎トランプをつくった感想はうまくできたと思います。たのしかったです。またきかいがあつたらやってみたいです。</p>	<p>-</p>	<p>それぞれの分野で調べたことを絵にうまく表現できていると思います。よい記念として大切にしたいと思います。</p>
<p>14 村上きじょうさんのはいくがかべじゅうにいっぱいあってとてもびっくりしました。はなしをするへやも二かりにあった、れんしゅうするばしょは、はいくだらけでおぼえられませんでした。どうぞうは少しだけ本物みたいでした。本ははいくがいっぱいあって、よめない字もありました。さいごにでるときにまたきたいなと思いました。</p>	<p>わたしはトランプの1まいをつくることになったらとてもドキドキしました。絵がにがてなので、ちゃんとできるか心配でした。でもつくりはじめるとうまくできました。はっぴょうするときは少ししいさい声になってしまいました。でも楽しかったです。</p>	<p>すてきなトランプがたくさんあって楽しかったです。</p>	<p>ユニークで楽しくてすばらしいと思います。</p>
<p>15 むらかみきじょうそうあんについてむらかみきじょうのことがよくわかりました。むらかみきじょうは10年間西小の近くにすんでいることはすごいとおもいました。</p>	<p>ぼくがしらべただるま市はぼくは、さいしょらなかつたのでおもしろかったです。またこういうことをやってみたいです。</p>	<p>クラスの発表では、何回か参観させていただきましたが、今回は学年での発表。いつも増して緊張していたのではないですか(親子ともに)。高崎のことを知る良い機会になったと思います。ありがとうございます。</p>	<p>教科書だけの学習だけでなく、色々な学習活動を経験できて子どもたちは幸せだと思います。そんな活動の一つと一つの形として残せてとても良いことです。</p>
<p>16 鬼城さんのはいくの下書きは紙からはみでそうだったのですごかったです。</p>	<p>ぼくは高崎まつりをやりました。やってみて高崎まつりはなにをやっているかいっぱい知りました。</p>	<p>みんなそれぞれ行事等についてよく調べて発表できていたと思います。発表を聞いていて知らないことも多かったので勉強になりました。子どもたちも高崎市の良いところがたくさん発見できてよかったと思います。</p>	<p>高崎市の様子をくわしく知ることができました。知らないこともたくさんあり勉強になりました。トランプになるということで子どもたちも楽しく学習できてよかったと思います。</p>
<p>17 きう村上きじょうにいきました。そしたらえがきがきいてないと思いました。きじょうなはいくがみられてよかったです。</p>	<p>すごい時間がかかって大へんだったけどできあがったときはすごい気もちよかったです。</p>	<p>自分の学校や住んでいる地域のことを知るのに良い学習の仕方だと思いました。絵もとても上手でした。</p>	<p>みんなとても良くかいていると思いました。いろいろな画材で色が塗ってありましたが、絵の具やクレヨンがはつきりした色できれいだと思いました。自分の地元のことを良く勉強できて良い学習だと思います。</p>
<p>18 村上鬼城の家に行きました。前は家のなかではなく外でみました。りっぱなお家でした。中はとてもきれいでした。鬼城さんは18才の時あまう顔だったこととはじめて知りました。そとはしぜんでうつくしくかがやく外でいいです。わたしは上に上がると人がいました。おしえてくださってほんとうにおれいをいいたかったです。今日一日すこせてよかったです。また村上鬼城さんの家に行きたいです。</p>	<p>ちょっと村上さんのことをしりたかつたから村上さんの俳句をやりました。わたしの俳句は「かいどうをキチキチとぶパツカかな」です。トランプ楽しかったです。</p>	<p>子どもたち1人1人が一生懸命いろいろな事を調べていたのが伝わってきました。トランプの絵も上手に書いていて良かったです。</p>	<p>子どもたちが一生懸命調べたり、絵をかいたものがトランプという一つの作品になったというものは、子どもたちにとって良い思い出になると思います。ジョーカーが集合同写真というのとても素敵なカードだと思います。</p>
<p>19 わたしは村上きじょうさんの家に行きました。思ったことは村上きじょうさんはいく、絵、しじょうを全部すごいことがわかりました。きじょうさんはしぜんが好きだと思いました。</p>	<p>いろいろしらない食べ物、ぎょうじがわかつてよかったです。わたしがしらべたどんどやきにもいろいろなねがいがめられているのかなと思いました。</p>	<p>-</p>	<p>3年生全員で一つのものを作り上げて作品になったことは良い思い出になったと思います。</p>
<p>20 今日、村上きじょう先生の記ねん館に見学に行きました。村上きじょうさんが2才したの先生におそわっていたなんて知りませんでした。村上鬼城先生がいなくてなくなったなんて知りませんでした。今日の見学をこれからいかしていきたいです。</p>	<p>高崎トランプをつくっての感想はしりょうをもとに書くのはむずかしかつたけどうまくえきたときはうれしかったです。またやりたいです。</p>	<p>みんなよく調べて上手にまとめ、大きな声で発表できてすごいなあと思いました。自分たちの住んでいる高崎のことがたくさん分かってもっと興味もてたらいいなあと思います。</p>	<p>子どもたちが頑張って調べた事情が形となって素晴らしい物ができたと思います。「解説」があることで分かりやすくて良かったです。</p>
<p>21 村上鬼城記念館を見学しました。すんでいた所もみせていただきました。明日3年にたてられたお館で前の家が火事でもえちゃった時にひっこしてきたらしいです。勉強していたお部屋にあるはこをきよかをいただいてみんなに内しよであげさせてもらいました。そこには葉などが入っていました。ほかにもめずらしい物がありました。今はすごい小さい耳につけるだけのほちようきですが、昔は心臓の音をきくのみたいなやつでした。</p>	<p>私は高崎市の野菜を調べてトランプを作りました。高崎市の野菜は国府白菜と山名のトマトが有名なのがわかって、こんなふうに住っているんだ、こういう名前由来なんだとかを見てよく勉強になりました。</p>	<p>皆、それぞれがとても詳しく調べていて、勉強になることがたくさんありました。すんでいるのに知らないことだらけで、こんなに身近に有名な人物や物などがあるとはおもいませんでした。有意義な授業を参観できてよかったです。</p>	<p>皆とても詳しく調べていたし、絵も分かりやすく色もきれいで本物のトランプにできて嬉しいです。良い記念になりました。大切にしたいです。</p>
<p>22 ぼくはきじょうが2才位したの人にでしりしたときいてびっくりしました。ぼくは昔の字がすこくわんなくでよんでもらってわかりました。だけど心にのこっているはいくは松の絵がかいてあるはいくです。あときじょうはえもかけるとはじめて知りました。</p>	<p>さいしよは駅伝のことをなにもしらなかつたけどしらべたらよくわかつたりしました。さいしよはしんばいだったけどしらべてよかつたと思つた。</p>	<p>自分たちが住んでいる街のことを、高崎トランプを作ることで調べることによって、より興味を持つことができたのではないかと思います。みんなよく調べられていて、とても良かったです。</p>	<p>-</p>
<p>23 一番心このこつたことは絵の上手さと手紙の下がきです。手紙をみてすこくこまかくかいてることがわかりました。ほかにいろいろなことがわかりました。わたしもいろいろなはいくを作ってみました。</p>	<p>-</p>	<p>本人の発表は、一緒に調べた内容を(とても難しい内容だったと思いますが)、上手にまとめてきちんと発表できていたと思います。また、学年全体で発表できたのは良かったと思いますし、他の子の発表で行ってみたい「高崎市」がふえ、高崎を知り、好きになる良い機会となりました。</p>	<p>-</p>

24	村上鬼城の住んでいたところ、中をみせていただきました。村上鬼城さんの詩は字がよめませんでした。絵もとても上手でした。鬼城さんの昔のすがたの写真もかざってありました。はいはいはいはいありました。鬼城さんのべん強のところもみせていただきました。話してもらってわかったことは、鬼城さんのすんでいときには家がたっていないかったそうです。絵とかは先生におそわって上手になったそうです。村上鬼城さんのすんでいたところ、中もみれて良かったと思います。	わたしがしらべた高崎トランプは群馬交きょう楽団です。きつかけはしらなかったからです。しらべてむずかしかったけどたのしかったです。またかいてみたい	皆一生懸命に調べたようですばらしかったです。
25	村上鬼城記念館に行って村上きじょうさんはすごいなと思いました。理由ははいくと絵がとても上手だったからです。絵をみたなかでいちばんわたしが気に入ったのは、金魚の絵です。なぜかという、金魚が泳いでいるようにぬってあるのでとても上手にかいてあるなと思いました。	高崎トランプを作ってみて、調べたりするのが一番むずかしかったなと思いました。でも、できあがったら、がんばったかいがあったなと思えてきました。	なかなか行けなかったので、学校につれていってもらえて良かったです。親の私が知らないことばかりで「なるほど」と勉強になりました。子どもたちの絵もみな上手にかけていました。トランプは、とても良いアイデアで、楽しく勉強できるので嬉しいです。ありがとうございます。
26	今日むらかみきじょうに行きました。はいくがいっぱいあったのでびっくりしました。昔の写真を見ると村かみきじょうのまわりが田んぼだったのいまのけしきがかわっていてびっくりしました。	トランプをつくってとてもたのしかったです。wazかというつくったことがないからです。	とても詳しく調べ、皆はつきり発表できていて、分かりやすかったです。私が知らなかった発表もあり、勉強になりました。トランプの絵も上手でした。
27	村上鬼じょうさんの家に行って知らないはいく、鬼じょうさんの写真がわかりました。絵を教えていただいた竹村さんと手紙でやりとりしていたそうです。鬼じょうさんは、書道、はいく、絵の3つができたそうです。昔書いたはいくは長い紙みたいな物に書いてあって、つながっているような今よめない字でかいてありました。昔すんでいた所は火事でもえてしまったそうです。村上鬼じょうさんのことがいっぱいしりてこれから村上鬼じょうさんのことをもっともっとしらべてみたいくなりました。	私は高崎トランプを作って知らない事がたくさんありました。作るのは大変だったけど楽しくできました。村上鬼じょうさんのはいく、食べ物、行事、場所、知らない事がたくさんあり勉強になりました。	1、2組の混成チームでの発表と聞きました。合同で何かを行う機会が少ないと思いますので、今後とも進めてもらえればと思います。
28	村上きじょうさんはさいしょはいくをできなくて先生に教えてもらってうまくなったことをはじめて知りました。ぼくにもできないことがあるけれどがんばってやりとげていきたいです。	高きトランプをつくってわかったことはともだちのものをみるとはっけんがたくさんありました。	
29	心にくったことは、日本刀の絵がかいてある作品です。絵の先生が絵をかいてきじょうがはいくを作ったからです。いろいろな作品があり、どれもすごかったのでまたいきたいです。	ぼくは高崎トランプを作って高崎のことをいろいろ知れたと思いました。なぜかという先生にしりょうをもらったりしたからです。	
30	今日私は村上鬼城さんの家の中と記念館の中に入りました。記念館には村上鬼城さんのはいくなどがありました。すごくきょうな物ばかりありました。きじょうさんが書いた絵がありました。今でも動きたしそうな絵ばかりでとらの絵がありました。目の所はすごくにらんするようでした。またいきたいなと思いました。	私は山名のトマトとこくふのはくさいをかきました。すこしかくのはむずかしかったです。だけどたかききにたくさんやさいがあることをしりました。おもしろかったです。	
31	村上きじょうさんの家をみせていただきました。村上きじょうさんの家は思ったより大きかったです。はいくを書くところにははいくどうぐがおいっていました。あとほかのへやには、村上きじょうさんが書いた絵やはいくがおいっていました。よく見たら、ほとんどのへやに、はいくがおいっていました。すごく楽しかったです。また行きたいです。	私が高崎トランプを書いた感想は、自分では上手にできたと思います。たのしかったです。またやりたいです。	
32	きじょうさんははいくすずりをもっているのにびっくりしました。あとなぞのはこをあげさせてもらいました。中はおくすりばこでした。こんどもっとちゃんとみてみたいです。	高崎市のれきしやえきごとなどがわかってとてもよかったです。自分がつくったのがとてもよかったです。たのしかったです。	
33	今日はじめてむらかみきじょうの中をみせてもらいました。きじょうさんはもとの今たっているむらかみきじょうにひつこす前の家はきんじょうのおうちが火じになって今の村上きじょうにひつこしいたのがわかりました。また村かみきじょうにいきたいです。	私たちが作った高崎トランプが本当のトランプになりそうと聞いた時にうれしかったです。いっしょうけんめい作ったトランプが本当のトランプになるとは思いませんでした。	
34	ぼくはむらかみきじょうに行つてはいくをつくら人がぼくのおうちにあるのがありました。むらかみきじょうさんがかいたのがわかりました。	ぼくはたかききトランプをつくって高き市には市やくしよあることがわかりました。おもしろかったです。	



図2 トランプ解説書表紙

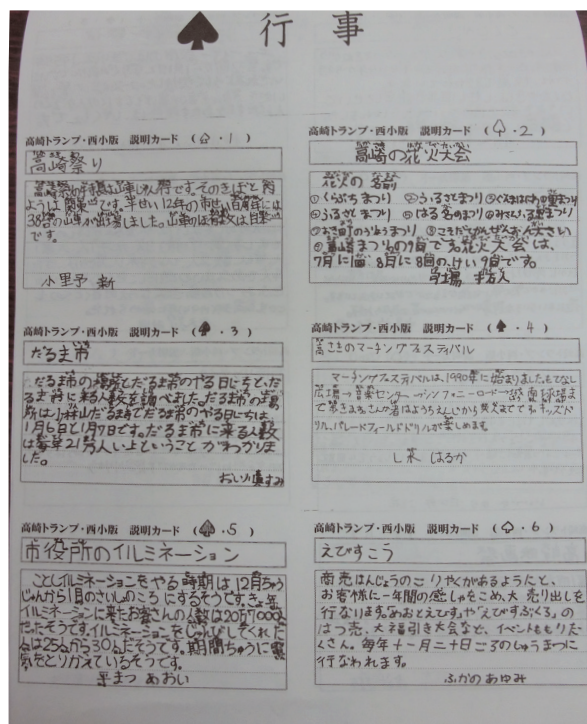


図3 トランプ解説書 行事♠1～6

こうした活動を通して、身近な地域を見つめ直す、地域の特徴を知る、先人の思いや知恵に触れることによって、地域への愛着や誇りを育むことができたことは子どもたちの感想文からもうかがえる。

地域について学ぶ、学んだことを「郷土トランプ」という形で表現することによって、作成者だけでなくさまざまな地域の人たちに地域の魅力を伝えることができる<sup>iii)</sup>。実際にトランプとして遊びを通して、保護者など大人も知らなかったことが学べるという感想は多くみられた。

このように、小学校における総合学習として郷土トランプの作成を組み込んだ学習から地域について多くのことを学べた。

さらに、郷土トランプはトランプと絵柄の解説書を一体として配布することにより、作成者だけでなく幅広い世代が地域について多くのことを学ぶことができる。これは、どのような地域でも実践可能である。また、建物、食べ物、有名人、行事など絵柄ごとにテーマを決めることもでき、それらを組み合わせたオリジナルの郷土トランプがいくつも作成できる。

テーマを広げると同時に、テーマを掘り下げて細分類化して作成していくことも可能である。例えば、建物に関心があるなら、ハートは古建築、ダイヤモンド

は現代建築、スペードは住宅、建築家などとテーマを細分類化するのである。全て作成してまとめれば群馬の建物トランプも作成できる。こうしたテーマごとのカードを蓄積していくことで、四つの組み合わせをどうするかによって、さまざまな郷土トランプが作成でき、テーマを自由に選んで、組み合わせを変えた着せ替えも可能なトランプも作成できる。

小学校の総合学習で取り入れることもでき、さらに広く身近な住環境について理解を深める住教育の手法として「郷土トランプ」およびその作成は大きな可能性を持つ。

謝辞

村上鬼城銘題俳誌「櫻草」の関係者の方々には深く感謝します。高崎市立西小学校3年生の児童および保護者の皆様にも感謝致します。

脚注

- i 住宅総合研究財団『「住まい・まち学習」実践報告・論文集 1～10』2000～2009年。
- ii 田中麻里(2012)「地域について理解する郷土トランプの作成」群馬大学教育実践研究、第29号、pp.103-110を参照
- iii トランプの絵柄全てについて、何について書かれているか、それはどういうものか、などを説明した解説書を作成している。

(たなか まり・たなか かつひこ)



1. トランプづくりの授業で友達にインタビューする様子



2. 村上鬼城草庵で鬼城の写真を見たり功績を聞く児童



3. 村上鬼城草庵で説明を聞く児童



4. 掛け軸をみて作品にこめられた意味など解説を聞く



5. 村上鬼城が使っていた道具などの説明を聞く



6. 日曜参観で担当したトランプの絵柄と内容を発表する児童